

あなたを古墳につれてく〜マップ  
～甲府市湯村・千塚の古墳めぐり～



④大平2号墳



③大平1号墳



①湯村山1号墳

- 古墳
- お寺
- お城
- 歩く道



⑤塩澤寺



⑥加牟那塚古墳



⑦万寿森古墳

3時間ほどの湯村温泉郷よくばりコース。湯村山は急な坂道もあるので歩きやすい靴で歩きましょう。

★湯村温泉郷  
約1200年前に弘法大師が開いたといわれ、江戸時代には葛飾北斎の浮世絵にも描かれた。太宰治や松本清張などが執筆のために滞在した宿もある。

- ① 湯村山1〜6号墳  
1号墳は石だけを積み上げて造った積石塚と呼ばれる古墳。そのほか、5つの古墳が残る。湯村山には大きな石がごろごろ転がっている。この山の石が使われた可能性がある。
- ② 湯村山城  
武田信虎により築かれた城。土塁や石積みを見ることが出来る。一の郭跡にある石で囲われた井戸が見所。甲府市史跡。
- ③ 大平1号墳  
④ 大平2号墳  
地蔵塚、こもり塚とも呼ばれる円墳。横穴式石室が加格好い。中を懐中電灯で照らすと見える一番奥の壁に縦に置かれた2つの岩が印象的。
- ⑤ 塩澤寺  
弘法大師が開いたといわれる真言宗のお寺。重要文化財の地蔵堂、県有形文化財の仏像や板碑、無縁塔など、たくさん文化財がある。毎年2月に行われる厄除地蔵尊大祭は多くの人で賑わう。
- ⑥ 加牟那塚古墳  
6世紀後半の円墳。長さ16mの横穴式石室は県内で2番目に大きく、使われた石材も大きい。家形埴輪や人物埴輪などが見つかった。墳丘に登ると富士山が見える。県史跡。
- ⑦ 万寿森古墳  
6世紀半ばごろに造られた円墳。県内が一番古く、三番目に大きい横穴式石室の古墳。江戸時代には火薬庫として利用されていた。県史跡。